

# 次亜塩素酸ナトリウム消毒液の作り方

次亜塩素酸ナトリウムを水で薄めて「塩素消毒液」を作ります。

※ 家庭用の塩素系漂白剤（次亜塩素酸ナトリウムを含むもの）でも代用できます。

## ■家庭用塩素系漂白剤（次亜塩素酸ナトリウムの濃度約5%）を使った消毒液の作り方

	高頻度部位や物品の 消毒や拭き取り 500ppmの濃度の塩素消毒液 (0.05%)		トイレの拭き取り 1000ppmの濃度の塩素消毒液 (0.1%)	
	液の量	水の量	液の量	水の量
製品の濃度 約5%	5ml (※1)	500ml	10ml	500ml
作成方法	①500mlのペットボトルに水を半分ほど入れます。 ②漂白剤5mlを入れます。 ③500mlになるように、再度水を加え、ふたをして、よく振り混ぜ合わせれば完成です。		①500mlのペットボトルに水を半分ほど入れます。 ②漂白剤10mlを入れます。 ③500mlになるように、再度水を加え、ふたをして、よく振り混ぜ合わせれば完成です。	

※1：ペットボトルのキャップ1杯が5ml

- ・消毒液作成の際には、ビニール手袋等を使用し、直接原液に触れないようにしましょう。
- ・濃度によって効果が異なりますので、正しく計りましょう。
- ・製品毎に次亜塩素酸ナトリウムの濃度が異なるので、表示をしっかりと確認しましょう。

### 消毒液を使用する際の注意事項

- ・次亜塩素酸ナトリウムには金属腐食性があるため、金属部消毒後は、十分に薬剤を拭き取りましょう。
- ・汚れた雑巾を消毒液の中に入れると、次亜塩素酸ナトリウムを消費し、消毒効果が著しく減少するため、バケツなどに消毒液を入れて使用する場合は1回毎に入れ替えて下さい
- ・作った消毒液は、時間の経過で効果が減少していくため、こまめに作り使い切りましょう。（原液は、密封し、冷暗所で保管してください。）

### 危険

- ・消毒液を入れた容器は、飲用不可や消毒液等の表示をして、乳幼児の手の届かないところへ保管し、誤飲に気を付けて下さい。
- ・換気を十分に行って使用して下さい。
- ・有毒な塩素ガスが発生しますので、原液及び消毒液は、酸性のものと絶対に混ぜないこと。
- ・皮膚に付着した場合には、直ちに大量の水で十分に洗い流して下さい。
- ・目に入った場合は、直ちに大量の水で洗い流し、医師の診察を受けて下さい。